



樹上の果実硬度も測定できる

ゆびけん（果実硬度共鳴測定器 携帯型）

果実の「取りごろ」が知りたい！

果物の熟度は、押したり切ったりすればわかりますが、これでは大切に育てた果実が傷ついてしまいます。また、果物の種類や品種によって収穫に適した硬さはちがっています。

『ゆびけん』は当社の『果振台』を小型化したもので、果実を傷つけることなく硬度を測定できます。

生育中の果実も測れる「携帯型」



『ゆびけん』は片手に装着できるので、樹上で生育中の果実硬度を測定できます。コントローラと接続し、指にはめたセンサーで果実に触れると自動的に測定が始まります。測定結果は画面に表示されます。

軟化曲線を作成すると、果実の「食べごろ」や「取りごろ」を予測することもできます。測定できる果実は、リンゴ、モモ、メロン、マンゴー、スイカ、ナシ、カキ、アボカド、キウイ、ブドウ(粒)などです。またモモでは追加機能「別売」を使用すると、果実の内部障害（核割れ）を判別できます。

機能・仕様	本体価格（税込価格）		
重量 A/D変換・アンプボックス 36g センサー 40g	★販売		
電源 コントローラより給電	ゆびけん【A/D変換・アンプボックス +センサー】 (基本ソフト+コントローラ付) MOP-1		600,000円 (税込:660,000円)
測定周波数 100~2000Hz	※モモ核割れ判別機能付（MOP-1への追加機能）MOP-1A		650,000円 (税込:715,000円)
周波数分解能 3Hz	★レンタル		
測定時間 2~5秒	ゆびけん	MOP-1 一式	150,000円/1ヶ月 (税込:165,000円/1ヶ月)
連続使用可能時間 約3時間	ゆびけん モモ核割れ判別機能付	MOP-1A 一式	150,000円/1ヶ月 (税込:165,000円/1ヶ月)

【お問い合わせ先】

有限会社 生物振動研究所

〒739-0014 広島県東広島市西条昭和町5-28-1303

Tel : 082-421-3746

E-mail : nsakura@hiroshima-u.ac.jp